

令和4年度 第7回 有田区地域協議会

次 第

日時：令和5年2月6日（月）午後6時30分～

会場：カルチャーセンター ミーティングルーム

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 題

【協議事項】

- ・地域活性化の方向性について

4 その 他

- ・次回の地域協議会の開催について

 月 日（ ）午後6時30分～ カルチャーセンター

5 閉 会

有田区の地域活性化の方向性について出された意見【再整理】

(※) …地域の方からの意見

【自然環境】

- 自然が豊かである
- 関川の河川敷が憩いの場となっている (※)

【住環境】

- 交通の便が良い
- 商業・工業がさかん
- 生活環境（文化・スポーツ施設）が整っていて便利
 - ・車がない交通弱者でも移動しやすく（コミュニティバスなど）
- 住宅地が多く、若い世代や子どもが多い、他地区出身の若い父親が割といる
 - ・あらゆる世代が住みやすい地域としてありつづける (※)
 - ・父親同士の繋がりがあるとよい
- 新旧の住宅が混在している (※)
- 空き家・空地进行を減らす
 - ・ワーキングスペースとして活用（リモートワークに）
 - ・空き家を積極的に更地にして、若い世代住み着いてもらう（空き家の解体に補助金を出す） (※)

【防 災】

- 水害が発生しやすい地形であることから、防災に力を入れていく
 - ・指定避難所（6か所）と町内会との合同避難訓練
 - ・地域の企業などを取り込んだ防災訓練 (※)
 - ・地区に特化した、貼れたり簡単に見られるパンフレット
 - ・防災訓練などを楽しく学べる防災キャンプ

【学校コミュニティ・社会教育】

- 学校コミュニティがさかんで雰囲気がよいことから、継続して魅力アップすることを考える
 - ・学校コミュニティを中心としたイベントや集まりを有田区全体に広げる
 - ・子どもが学習塾以外で勉強できるスペース（地域の方から学習の手伝いをしてもらう）

【住民福祉】

- 町内会長協議会を中心として専門分野を担当する団体が実行部隊となっている
 - ・近隣や町内会とのゆるやかな関係性を継続し、住んでいて心地よい雰囲気は維持したい（※）
 - ・町内会で協力して実施している美化運動は次世代に残したい（※）

【交流促進】

- 地域の祭礼（春日新田、佐内、安江）、各町内のイベント（夏祭り、さいの神）、歴史ある地区体育大会（※）を絶やすことなく続けていく
 - ・有田区として合同夏祭り、小規模な納涼花火大会等をできないか
 - ・有田全体の祭典を行う（音楽祭、芸術祭、文化展 等）
 - ・SNSで発信（若い世代の人たちに自主的に発信してもらうような仕組みや呼びかけ）
 - ・景品の工夫
 - ・各企業に呼びかけて、国籍を問わずに来ていただけるように
 - ・各町内の伝統的な行事の情報を一覧にして、有田区全体に配る
- 国籍問わずいろいろな所から多くの方が集まってきて、上越市の中でも人口が増えている
 - ・縦横の交流がなかなか生まれていない
 - ・転入してきた人たちに魅力、特性を伝えていく必要がある
 - ・40～50代の地域活動への参加（※）
 - ・女性のまちづくりへの参加（※）

【地域融和】

- カルチャーセンターを中心に、高齢者サロン、子育てサロン、コミュニティスクールの3本立てで活動しており、全国に誇れるものがある
 - ・これまでの取組を史書のようなものにまとめてはどうか
- 町内会館や公園が充実している（※）
 - ・カルチャーセンターを中心に、更に町内会館や公園でも住民交流の場（車の運転ができない人、足腰が弱い人も参加しやすい集まり）（※）
 - ・講師を招くカルチャースクールとは違う、住民が楽しく協力しあって出来る健康体操や体力測定の場（※）

【施設活用】

- 有田地域共通のイベントがあるとよい（拠点がカルチャーセンター）
- 旧小猿屋小学校の活用（※）
 - ・食堂で農家レストランを開く。空き教室は、希望者に開放し趣味の部屋とする。作品を販売する。（※）

【歴史】

- 歴史的素材を住んでいる人に伝え、魅力を感じてもらう
 - ・春日新田駅、馬市、北国街道
 - ・歴史的素材を基にした公民館での講座を毎年開催する
 - ・公民館主催の研修会等を広く活用、展開できないか
 - ・捕虜収容所跡の平和記念公園（平和を考える日として記念日とする）（※）
 - ・春日新田にある有田村役場の石碑（郷土史から調べ小学生等に伝えていく）（※）
 - ・7.11 災害の記憶（※）

【文化】

- 文化的な取組、活動グループを育成する
 - ・演劇・音楽などを発表する場所を用意する、実践できるイベントを開催していく
 - ・小猿屋地区に昔から伝わる伝統芸能（踊り）（小猿屋地区の方から聞いてイベント等で発表していく）（※）

【伝承】

- 歴史的史料等を多くの人に知ってもらう
 - ・我が有田希望満つ、下門前の400年、蟹池伝説の紙芝居（冊子を増刷したり、展示、保管する）
 - ・子ども向けに小さい頃から伝えていく
 - ・有田の起こり等、過去、未来に向けた継続的な歴史講座とツアー等を実施
 - ・有田区の昔の写真を集めて保存する
 - ・歴史的史料を学校、公民館に整える
 - ・地域の語り部の育成（※）

有田区における「地域活性化の方向性」検討シート

《有田区の地域活性化に向けて》

有田区の_____という個性（強み、特性）をいかして、
_____ます。

↑構成要素を決定した後に協議します。

○構成要素

▪
▪
▪
▪
▪
▪

↑2月6日の協議会で意見を出し合いますので、各自記載してきてください。
文章になっていなくても、キーワードでも結構です。